

株式会社 岩根研究所

会社案内



● ご挨拶

二十世紀は株式会社岩根研究所にとりまして準備の期間と考え、それを名刺に For the 21st centuries と明記して心がけて参りました。

従いまして来る二十一世紀は我が社にとりましてまさに本番の世紀であり、心して新世紀に臨む所存であります。

そして新世紀は思いも掛けず Web の時代であり、これは我が社にとりまして何よりの好条件であり、この時代に対応した新技術の開発を心がけて参ります。

これまで築いた皆様方とのすばらしい関係を弊社の貴重な財産としてその上にさらに最高のネットワークを世界的に構築して参ります。よろしく御願いたします。



代表取締役所長

岩根 和郎

- 昭和 18 年 2 月 4 日 宮城県仙台市にて出生。
- 昭和 41 年 3 月 山形大学文理学部物理学科卒業
- 昭和 41 年 4 月 北海道大学応用電気研究所に助手として勤務。「ヒトの視覚系の情報処理機構の研究」を行う。更にテレビジョン信号伝送の帯域圧縮技術の研究などの実績を残す。
- 昭和 53 年 5 月 企業化への準備のため、北海道大学応用電気研究所を退官。協力者と共に研究開発を進める。
- 昭和 54 年 4 月 (株) 岩根研究所を設立。
同研究所代表取締役に就任。
現在に至る。

● 会社概要

会社名	株式会社岩根研究所 (Iwane Laboratories, Ltd.)
所在地	本社 〒064-0944 北海道札幌市中央区円山西町7-8-3 TEL 011-643-0872 / FAX 011-643-4182 札幌AIセンター 〒064-0944 北海道札幌市中央区円山西町7-3-25 TEL 011-643-2209 / FAX 011-614-8392 東京支店 〒104-0045 東京都中央区築地6-19-21-2201 TEL 03-5550-9872 / FAX 03-3547-3187
役員氏名	代表取締役所長 岩根 和郎 取締役専務 岩根 芳子 副社長 鶴瀬 隆一郎 取締役 秋山 正樹
設立年月日	昭和54年4月11日
資本金	3,000万円
従業員数	30名
主要取引先	国土交通省／防衛省／経済産業省／自治体 農林水産省／日本高速道路株式会社／各放送局 自動車メーカー／建設コンサルタント／商社
取引金融機関	北海道銀行鳥居前支店／札幌銀行本店 北洋銀行円山公園支店／商工中金札幌支店 三井住友銀行札幌支店／みずほ銀行札幌支店

● ビジネスパートナー

会社名

Iwane Laboratories (Thailand) Ltd.

※株式会社岩根研究所による 100% 出資現地法人
[タイ]

所在地

54 Thanadee Building, Sukhumvit Soi 1,

Klongtoey-Nua, Wattana, Bangkok, Thailand 10110

TEL +66-2-655-5135 / FAX +66-2-655-5137

役員氏名

代表取締役所長 岩根 和郎

取締役専務 岩根 芳子

副社長 鶴瀬 隆一郎

取締役 秋山 正樹

設立年月日

平成15年4月29日

資本金

9,300,000 バーツ

従業員数

86名

主要取引先

タイ運輸通信省高速道路局

事業参照

ビデオ GIS システム (バンコク市内高速道路)

取引金融機関

三井住友銀行 / サイアムコマーシャル銀行

会社名

Iwane Korea, Inc.

所在地

[韓国]

Yemi Prestage Building 614, 832-23, Yeoksam-dong,

Kangnam-gu, Seoul, Korea

TEL +82-2-3453-5555 / FAX +82-2-3453-8525

会社名

IWANE Gulf FZE

所在地

[U.A.E]

P.O.Box 51552, Hamiriyah, Free Zone-Sharja,

United Arab Emirates



● 沿 革

- 昭和53年 4月 岩根和郎、北海道大学応用電気研究所退官。
- 昭和54年 4月 資本金 500 万円で㈱岩根研究所を設立。ビデオでの撮影編集業務と並行して、画質の高い超大型画面テレビジョンシステムの開発に着手。
- 昭和55年11月 資本金 2,000 万円に増資。
- 昭和57年 3月 資本金 2,500 万円に増資。
- 昭和58年 1月 本社を現在地に移転。
- 昭和60年 5月 東京（築地）に本州の拠点を開設。
- 昭和63年 3月 全国にさきがけ北海道開発局に映像を使ったマルチメディアシステムを納入。
- 平成 3年 5月 道路ビデオ GIS システム (Ver.1) の開発に着手。
- 平成 6年 3月 建設省の光ファイバー敷設に関するモデル事業の計画書を関東地方建設局荒川下流工事事務所にて策定。
- 平成 7年 3月 道路ビデオ GIS システムの完全デジタル化 (Ver.2) 完成。
建設省川崎国道工事事務所にて川崎縦貫道のシステムに応用。
- 平成 8年 4月 資本金 3,000 万円に増資。
- 平成 8年 6月 所長室直属の研究室設立。
- 平成10年12月 岩根研究所全国代理店組織発足。（サンダーバードプロジェクト）
- 平成11年 3月 全国国道管理の約 6 割で道路ビデオ GIS システム採用。
- 平成13年 1月 札幌 AI センタ完成。
- 平成15年 5月 タイ・バンコクに 100% 出資現地法人 Iwane Laboratories(Thailand),Ltd 設立。
- 平成16年12月 3次元簡易測量システム 4πビデオマップ完成。
- 平成17年 4月 タイ運輸通信省高速道路局 (DOH = Department of Highways) より 4πビデオマップを受注。
- 平成18年10月 タイ運輸通信省高速道路局 (DOH = Department of Highways) より Active Link Vision を受注。

● 出 願 特 許

- 平成 5年 5月 「道路・河川等の現況ビデオ検索装置」（建設省と共同特許）
- 平成 8年 9月 「三次元画像情報抽出方法及びそれを用いた画像作成方法」
- 平成 9年 3月 「画像処理システム」
- 平成10年12月 「移動体測位方法と移動体測位システム」
- 平成11年 4月 「情報変換システム」

● 納入実績

◆ 道路ビデオGIS システム

－ 道路現況ビデオ検索システム －

国土交通省 各地方整備局 各道路管理事務所

※約12,000kmの全周映像を納めている（シェア70%）

東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社

阪神高速道路株式会社、名古屋高速道路公社

◆ 河川ビデオGIS システム

－ 河川現況ビデオ検索システム －

国土交通省 東北地方整備局 青森河川事務所

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所

国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所、和歌山河川事務所、淀川河川事務所

◆ 企画検討業務

国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部（白鳥大橋模型製作）

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所（光ファイバ敷設、水位表示塔設計）

長野国道事務所（ドライビングシミュレーター）

下館河川事務所（河川 GIS）

◆ 工事管理システム

大手建設会社

◆ 次世代カーナビゲーション開発支援

大手自動車会社

◆ 映像作品・ハイビジョン・CD-ROM 製作

防衛省、文部科学省、経済産業省、農林水産省、国土交通省、環境事業団

札幌土木現業所、北海道立近代美術館、茨城県近代美術館、埼玉県土木部河川課

栃木県日光土木事務所、宮崎県西都原考古博物館